



市議会だより

OTA City council

No.102

発行: 太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】

主な掲載記事

- P.2～P.7・・・6月定例会一般質問の要旨
- P.7・・・常任委員会の審査結果など
- P.8・・・5月臨時会の審議結果など
6月定例会の審議結果など

9月定例会の日程

- 9月 4日(木) 本会議 一般質問
 9月 5日(金) 本会議 一般質問
 9月 8日(月) 本会議 一般質問
 市長提出議案の説明
 9月11日(木) 本会議 議案質疑 委員会付託
 9月16日(火) 総務企画委員会 市民文教委員会
 9月17日(水) 健康福祉委員会 都市産業委員会
 9月22日(月)、24日(水)～25日(木) 決算特別委員会
 9月30日(火) 本会議 委員長報告など

※原則午前9時30分開会。日程・時間は変更の場合あり。

どなたでも傍聴できますので、気軽にお越しください。

詳しくは太田市議会ホームページをご覧ください
 だくか、電話などでお問い合わせください。

太田市議会事務局

☎0276-47-1806

FAX 0276-47-1860

✉otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

議場を彩る美しい音色に 希望をのせて

日常に音楽があふれる街を目指して活動する「100万人のクラシックライブ」による演奏会が、市議会6月定例会初日の開会前の議場で行われました。太田市議会の議場での開催は、今回で2回目です。

ヴァイオリン、チェロ、ピアノによる3人編成で聴けるのは議場公演ならではの。エルガー作曲の「愛の挨拶」、マスカーニ作曲の「カヴァレリア・ルスティカーナ間奏曲」、ヴェーバー作曲の「アメリカの思い出」、スメタナ作曲の「交響詩モルダウ」、モンティ作曲の「チャルダッシュ」が演奏されました。

議場内に響く柔らかな音色に、議員や満員の傍聴席から大きな拍手が送られました。

就任の
ごあいさつ

議長 星野一広



副議長 渡辺謙一郎

このたび、5月16日の臨時会におきまして、太田市議会の第20代議長、第22代副議長に就任いたしました。

誠に身に余る光栄であり、その重責を痛感しております。

さて、今年度より「第3次太田市総合計画」の実施期間が始まり、新たな時代にふさわしいまちづくりが本格的に動き出します。将来都市像として掲げられた「みんなの笑顔がすぐそばにあるまち おおた」には、市民一人ひとりが安心や喜びを感じられ、お互いを思いやり、いきいきと輝けるような、愛着と誇りを持てるまちを目指すという強い思いが込められています。私たち市議会はこの総合計画を羅針盤として、市民の皆さまの声に耳を傾けながら、議会の持つ政策提言力と監視機能をしっかりと果たし、行政とともに着実に前に進んでまいります。

今後とも、市議会に対しまして、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げまして、就任のあいさつとさせていただきます。

全国市議会議長会表彰

5月20日に開催された第101回全国市議会議長会定期総会において、長年にわたり議会制度の高揚、地域振興および住民福祉の向上に寄与し、功績のあった議員に対して表彰状の授与がありました。

特別表彰

白石 さと子 議員(在職30年)

一般表彰

高田 靖 議員(在職10年)

渡辺 謙一郎 議員(在職10年)

大川 敬道 議員(在職10年)

6月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧いただけます。



情報発信について



志友会 青木 雅浩

議員 新たなスタイルの定例記者会見のコンセプトや狙い、今後の展開について伺います。

企画部長 市長自らが説明を行い、トップセールスを行うことで発信力を高める狙いがあります。今月の記者会見から動画配信を予定していますが、今後は手話を取り入れた動画配信についても準備をしていきたいと考えています。

議員 エフエム太郎の番組「太田市長のほづみんトーク」について、再放送を含めて複数回聴取の機会があります。しかし、仕事や家事、育児などのさまざまな事情で聴きたくても聴けないこともあるため、市公式YouTubeチャンネルで番組のアーカイブ配信を行うことが有効かと考えますが、エフエム太郎とのさらなる連携強化の考え方や方向性について、市長の所見を伺います。

市長 告知動画を市公式Xで配信していますが、より多くの人に聴いてい

ただくためにも、議員から提案いただいた音声データのアーカイブ配信を実施していきたいと考えています。

議員 積極的な情報発信を引き続き期待しますが、情報発信の改善について、所見を伺います。

市長 多くの人に市政を知ってもらうため、既存のデジタルコンテンツを活用しながら、引き続きトップセールスを行い、しっかり情報発信していきたいと考えています。

■その他の質問 ・公共交通について



本市におけるAIの活用状況と課題、そして今後の展開について



志友会 長 正祐

議員 学校教育におけるAIの活用について、教育長の所見を伺います。

教育長 AIは人間の能力を補助し、拡張し、可能性を広げていく道具になりうると考えており、AIの利活用が子どもたちの学力向上や教職員の業務改善につながることを大きく期待しています。教育委員会としても積極的に研究に取り組んでいきたいと考えています。

議員 本市には多くの外国人市民が暮らしており、多文化共生の取り組みを進めていますが、きめ細やかな支援や的確な情報提供の充実を図るため、AI技術をどのように活用し、多言語対応による情報提供や相談体制の強化を図っていくのか、市長の所見を伺います。

市長 AIは双方向コミュニケーションにおいて有望なツールであり、多文化共生の充実をしっかりと図る上で有効な手段であるため、積極的に活用して

いきたいと考えています。

議員 本市のブランド力向上や関係人口拡大を図る上で、PR戦略は極めて重要と考えますが、生成AIの活用について、所見を伺います。

市長 市の魅力を発信するにあたり、生成AIで作成した動画を活用することで、より多くの情報を直感的に伝えることができると考えています。また、効率的なマーケティング分析が可能となり、本市のブランド力向上や関係人口の拡大に新たな可能性を広げるツールと感じていますので、活用について前向きに検討していきたいと考えています。



「ものづくりミュージアム構想」の検討について



志友会 高野 博善

議員 本市ならではの知的資源の掘り起こしやアイデンティティーを生かした観光産業の強化の必要性を強く感じますが、本市の観光事業の今後の取り組みについて伺います。

産業環境部長 本市を代表する祭りである尾島ねぶたまつりを継続するとともに、おおた魅力再発見バスツアーなどの事業を通し、交流人口の増加と新たなにぎわいの創出に努めていきたいと考えています。

議員 自動車づくりのまちとしてイメージアップする施設の設置やイベント開催もとても重要と考えますが、SUBARU運営のビジターセンターの見学について伺います。

産業環境部長 工場が休みになる土日などの見学は難しいですが、引き続き協力を仰ぎながら、ビジターセンターだけでなくSUBARUが持つ産業資産の掘り起こしに取り組んでいきたいと考えています。

議員 若者が本市のものづくりに

憧れ、就業を志す環境を整えることが、さらなる繁栄につながると考えますが、SUBARU北工場エリアの活用について、市長の所見を伺います。

市長 SUBARU北工場を含めた金山周辺を一大エリアとして、各々の資源を活用できるように、前向きに進めていきたいと考えています。

■その他の質問 ・物価高とトランプ関税に対応する経済支援策について ・「文化財保存活用地域計画」の認定を目指すことについて ・空き家対策の拡充について



高齢者や介護など社会福祉の取り組みについて



公明党 谷之木 勇作

議員 死亡に伴う公的な手続きについて、遺族の負担を軽減するため、市役所におくやみコーナーや窓口などの設置をすべきと考えますが、所見を伺います。

企画部長 死亡に伴う手続きが円滑に進むことは、市民と行政、双方にメリットがあります。おくやみコーナーの設置は令和6年9月に作成したおくやみハンドブックなどの利用と併せ、より効果的な手続きを可能とし、市民の負担を大幅に軽減できる取り組みですので、設置に向けて検討していきたいと考えています。

議員 市役所におくやみコーナーの設置を希望する市民の声が続いており、現在、県内でも多くの自治体でおくやみ窓口の設置が進んでいます。死亡や相続に関する手続きについては、慣れないことから必要書類の不備によって何度も繰り返す負担も少なくないため、遺族にとってはおくやみコーナーがあることで大きな安心感となり

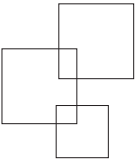
ます。遺族の負担を軽減するためにも、一番最初に相談できる窓口などの設置をすべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 手続きには高齢者が多く、煩雑な手続きなどもあることは認識しています。遺族の負担を減らすためにも、おくやみコーナーは非常に有効な仕組みですので、設置を進めていきたいと考えています。

■その他の質問 ・地域活性化の取り組みについて ・災害対策について



6月定例会では、6月13日から17日にかけて22人の議員が一般質問を行いました。紙面の都合により、質問と答弁の要旨を1人1問ずつ紹介します。
なお、一般質問の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただけます。



お詫び

紙面で発行しました市議会だより(令和7年5月15日号)7ページ 予算特別委員会の項目に誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。
農林水産費 → 農林水産業費
八王子山古墳特別会計 → 八王子山墓園特別会計
介護保険料特別会計 → 介護保険特別会計



消防体制について



志友会 松川 翼

議員 平成23年と令和6年の救急出動件数について伺います。

消防長 救急出動件数は、23年は9,149件、6年は1万3,715件です。

議員 能登半島地震では、本市からも緊急消防援助隊として職員が派遣されましたが、どのような手当が支給されたのか伺います。

消防長 管理職以外の職員には通常の勤務時間以外で活動した場合などに時間外勤務手当、管理職には活動時間と役職に応じて管理職特別勤務手当を支給しました。また、令和7年1月には特殊勤務手当として緊急消防援助隊手当が新設され、全職員に月額1,080円を支給しました。

議員 平成23年度から機関員、救急、救助、高所業務手当といった特殊勤務手当が廃止されましたが、見直しの背景や理由について伺います。

消防長 本市全体の特殊勤務手当について見直しが行われ、必要性や支給状況の精査により、消防業務の手当の

一部が廃止されました。

議員 災害対応の高度化や多様化により職員の負担は増大しています。現状の手当制度と今後の見直しについて、市長の所見を伺います。

市長 非常に厳しい環境下で業務にあたっていると認識しており、これらの現状を踏まえ、手当の支給要件に照らし合わせ、近隣他市の状況も参考にしながら、救急出動手当と機関員手当を支給したいと考えています。

■その他の質問

・産後ケアについて

・渡良瀬スポーツ広場について



近年の物価高に対する支援等について



創政クラブ 川岸 靖隆

議員 本市における近年の物価高が市民生活に与える影響と、これまで実施された物価高対策について伺います。

企画部長 国の交付金を活用し、低所得者世帯の支援やOTACOのキャンペーン事業などを実施しました。急激な物価高は市民生活への影響が大きいため、今後も国や県の動向を注視し、各種事業を展開していきたいと考えています。

議員 物価高の影響を受ける事業者や農業者が多くいますが、今後の農業を含めた市内事業者への支援について、市長の所見を伺います。

市長 企業も農業従事者も物価高騰により大変な思いをされていることは認識しています。今後も国や社会情勢の動向を注視しながら、県や関係団体と連携を図り、国の補助金などの活用についても、しっかり研究していきたいと考えています。

議員 消費拡大による市内事業者

や市民生活の支援の手段の一つとして、OTACOの上乗せキャンペーンがスピード感もあって有効と考えますが、本年度中に物価高に対する支援策を講じることにについて、所見を伺います。

市長 キャンペーンの実施により、市内経済が活性化され、店舗における消費の下支えが図られるほか、ポイントの上乗せ支援は物価高支援として有効であるため、今年度の実施を目指したいと考えています。

■その他の質問

・教育現場の不審者対策について



本市の自殺対策について



志友会 岩瀬 僚

議員 第2次太田市自殺対策推進計画の基本方針と重点施策について伺います。

福祉こども部長 「誰も追い込まれることのない社会・太田市の実現」を目指し、関係機関との連携強化、自殺対策を支える人材の育成、積極的な普及啓発、生きることの包括的な支援、児童生徒に対する自殺対策の充実の5つの基本方針を踏まえ、高齢者や生活困窮者、勤務・経営者への支援が重点施策となっています。

議員 相談体制について市民への周知や啓発、情報発信の取り組みについて伺います。

福祉こども部長 市内ショッピングモールなどで啓発物品の配布活動のほか、クリーンプラザの煙突ライトアップや広報誌などの各種媒体を活用して自殺対策の情報発信を行っています。

議員 自殺対策において関係機関、団体との連携強化による対策の強

化と拡充の取り組みが必要であり、東毛地域において本市のモデルを確立することが期待されますが、市長の所見を伺います。

市長 本市で実施している相談事業である「いのちささえる相談」について市民に広く周知し、あらゆる機会でも普及活動を強化していくとともに、県の東毛地域モデル事業「いのちの相談支援事業」に継続的に参画し、関係機関と連携を強化していきたいと考えています。

■その他の質問

・本市のフードバンク事業について



聴覚障がい者への支援体制の拡充について



志友会 八長 孝之

議員 字幕表示システムなどのデジタル機器設置について伺います。

福祉こども部長 ニーズや機器の性能なども踏まえて、今後調査研究をしていきたいと考えています。

議員 本市登録の手話通訳者の過不足や課題について伺います。

福祉こども部長 現状では特段の支障はなく人手不足は感じていませんが、高齢化が進んでおり、人材育成の必要性を感じています。

議員 聴覚障がい者だけでなく、誰とでも意思疎通を円滑に図るため、手話以外のデジタルツールの活用について、市長に所見を伺います。

市長 利用者のニーズを把握し、機器の性能や実用的に活用が可能かどうかを見極めながら検討していきたいと考えています。

議員 聴覚障がいがある人たちの一番のコミュニケーションツールは手話です。手話通訳者などを増やす取り組みを行っていますが、資格取得の

ハードルは高く、前橋市での手話通訳者養成講習を近隣市町村と共同で数年に1度、または東毛地区で開催ができないか、伺います。

市長 多くの方が今後そういった養成研修を受けられるような環境づくりを、近隣市町村とともに、検討していきたいと考えています。

議員 手話言語の普及啓発として行っているクリーンプラザでのブルーライトアップについて伺います。

市長 目立ちにくいことを課題と感じ、他場所での実施を前向きに検討していきたいと考えています。



6月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧いただけます。



水質環境保全に向けた 下水道等事業の推進について



創政クラブ 高田 靖

議員 本市の公共下水道の普及率と接続率、また供用開始に伴う補助金の状況について伺います。

都市政策部長 普及率は令和4年度末49.3%、5年度末50.4%、6年度は9月末で50.9%。接続率は4年度末76.4%、5年度末76%、6年度は9月末で75.6%。補助金は供用開始から1年以内に接続した場合に交付され、令和2年5月に3万円から10万円に引き上げを行いました。

議員 今後の浄化槽設置補助金制度の予算のあり方について、市長の所見を伺います。

市長 水質環境の保全という目標達成のためにも、合併処理浄化槽への転換設置に重点をおき、多くの方が補助を利用できるように取り組んでいきたいと考えています。

議員 公共下水道接続促進策として、例えばその年度限定で接続工事費補助金を大幅に増額する「ランダム補助金制度」の導入を提案いたします

が、所見を伺います。

市長 公共下水道の接続率が一層向上するように、現行の補助金の増額や、補助期間の延長など検討していきたいと考えています。

議員 本市の接続率が他市と比較して低いことについて伺います。

市長 しっかりと効果検証を行い、下水道の接続率を高められるようこれからも取り組んでいきたいと考えています。

■その他の質問
・滞納の現状と今後の徴収体制について



本市の 子ども・子育て支援政策について



太田クラブ 若林 卓実

議員 「教育・保育施設の充実」の施策の概要について伺います。

福祉こども部長 当該施策は教育・保育施設へ通園する児童数について利用率の変化や出生率低下などを考慮して見込み量を算出し、利用定員を計画したもので、利用定員の確保に向け、保育士などの負担軽減や教育・保育施設の充実を図るものです。

議員 太田市保育士修学資金貸付制度の概要と実績について伺います。

福祉こども部長 指定保育士養成施設に入学し、卒業後に市内保育園などに従事する意思のある人を対象に、上限で2年間、月額3万円の無利子貸付を行い、卒業後、市内保育園などで5年間保育士業務に従事した場合、修学資金の返還を全額免除する制度です。実績は、令和4年度11人、5年度13人、6年度7人でした。

議員 当該制度の利用者が前年度と比較して6人も減少しており、多くの学生に利用してもらうためには返還免

除の要件を5年から3年に変更すべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 本制度の目的は保育士の確保と定着であり、5年勤務することで保育キャリアの向上が図れるため、返還免除の要件については5年が必要と考えます。保育士の定着は重要な課題であると認識していますので、現場の声も聞きながら保育支援を行っていきたいと考えています。

■その他の質問
・本市の障がい者福祉政策について
・本市の自殺対策について
・本市の教育行政方針について



市長公約について —『物価高への支援策・お米にも 使えるクーポンの配布』について—



公明党 高橋 えみ

議員 お米を含む物価高騰の動向の把握と分析について伺います。

企画部長 実質GDPの成長率や実質賃金のマイナスを鑑みると、物価高騰の状況は国内経済に大きな影響を与えていると認識しており、引き続き動向を注視したいと考えています。

議員 価格上昇が市民生活に与える影響をどう捉えているか伺います。

企画部長 お米をはじめとした価格の異常な高騰により、市民の生活は非常に大きな影響を受けているということは間違いなく感じています。

議員 市長の公約である物価高への支援策として、お米にも使えるクーポンの配布がありますが対象者や方法、時期について、市長の所見を伺います。

市長 さまざまな商品が価格高騰している中で、多くの市民が影響を受けています。お米に限らず食料品全般の購入補助が必要であり、全市民を対象者としてと考えています。配布時期や制度内容については、実施に向

け、関係部局と検討しています。

議員 手続きの煩雑さが障壁となり、結果的に支援対象から漏れてしまう人がいる可能性もあるため、お米クーポンの配布は全ての市民に届くよう最大限の配慮を講じた手段を検討すべきと考えますが、所見を伺います。

市長 さまざまな手段をしっかりと検討しながら、早めの実施に向けて関係部局と調整しています。

■その他の質問
・『研究とイノベーションが生まれるまち・太田市』の実現に向けた行政の取り組みと今後について



陳情案件の早期対応について



市民ファーストの会 大川 敬道

議員 道路整備課で受けた陳情の未着手件数と古い陳情について伺います。

都市政策部長 令和7年度末で125件あり、一番古い陳情については平成3年の1件、次が平成7年の1件で、ともに道路改良に関わる案件です。

議員 陳情に関わる予算や人員を増やして、早期に対応すべきと考えますが、所見を伺います。

都市政策部長 予算は対応できていますが事業量が増加しており、人員については担当課と相談していきたいと考えます。

議員 令和6年の上中溜池権衛門萩地区の陳情について伺います。

都市政策部長 陳情の内容は、フタのない古い側溝から新しいフタつきの側溝へ延長約400mの敷設替えを求め、畑の土砂が西風の影響で側溝に落ち、耕作関係者が年に何回も浚渫していることを把握しています。

議員 上中溜池権衛門萩地区の

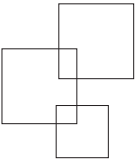
陳情の優先順位と見通しについて、市長に伺います。

市長 陳情の優先順位は全て高いものと認識しており、その中で何を実施すべきか難しいですが、この陳情については地域で浚渫していただいておりますので、畑の土砂流出対策も併せてお願いできれば大変ありがたいと考えています。

■その他の質問
・スポーツ施設の再編と公園の整備について
・文化財等の管理について



質問表題の右横にある2次元コードを読み取ると、それぞれの議員の一般質問の様子を全てご覧いただけます。



太田強戸スマートインター
チェンジ周辺開発について



創政クラブ 久保田 俊

議員 県が策定した「ぐんま・県土整備プラン2025」で検討事業から着手予定事業に格上げされた県道太田桐生線バイパスの整備について伺います。

都市政策部長 県より、本バイパスの整備により太田桐生地域の医療機関の連携強化が期待され、また、太田さくら工業団地などと隣接していることから、地域産業振興の観点からも重要な路線であると認識していると聞いています。

議員 当該事業を進めるにあたり、周辺住民の理解を得ることが重要であると考えますが、周辺住民への対応状況について伺います。

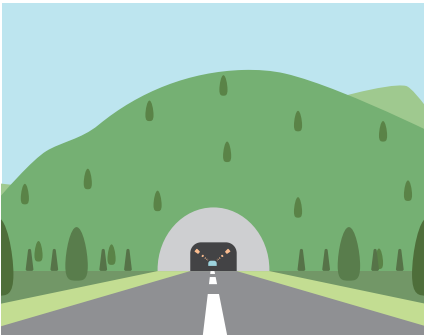
都市政策部長 県より、令和元年度に実施した説明会とアンケート調査を今後分析した上で、地域と対話しながら計画に取り組みたいと聞いています。

議員 県道太田桐生線バイパスの整備によって、市民、特に周辺住民にメリットがあればよいですが、にぎわいの創出につながる沿道の開発の可能性が低いようであれば、道幅の広い交通

量が増えるだけの迷惑道路になってしまおうと考えますが、本市側の周辺の土地開発のインセンティブを持たせるため県に何を求めるべきか、市長に所見を伺います。

市長 大規模な開発ですので、アンケートをもとに周辺住民に話を聴きながら、費用負担の条件などの県への確認はもちろんのこと、本市への効果をしっかり見極めていかなければいけないと感じています。

■その他の質問
・市長の施政方針と市政運営について



指定管理者の運営による「道の駅
おおた」の検証と課題について



市民ファーストの会 神谷 大輔

議員 定例報告会の協議記録の保存期間について伺います。

農政部長 定例報告会の記録は法定保存期間はなく、文書の内容・性質から5年保管とし、期間超過後は廃棄されます。

議員 5年保管後に廃棄ということですが、将来に向けてのチェックができていないかについて伺います。

農政部長 定例会の報告と平成25年度以後の年度報告でチェックができていると認識しています。

議員 運営事業計画に基づく指定管理者との協議やその記録の取り扱いについて伺います。

農政部長 協議については定例会で助言や指摘を行い、記録として概要を残しています。

議員 今後の課題や取り組みについて、所見を伺います。

農政部長 連携を密にし、より良い運営管理が遂行されるよう適宜助言や指導を行い、本市の魅力を内外に発

信する拠点となるよう、さらなる発展を目指していきます。

議員 道の駅おおたのあるべき姿について、市長に伺います。

市長 ドライバーの人たちが安心して休憩でき、本市の特産や魅力を最大限発揮できるような道の駅になればと考えています。

議員 合意形成に向けた協議の記録など、文書保存の見直しについて伺います。

市長 しっかりと適正に、わかりやすく、皆さまにお示しできるように取り組んでいきたいと思っています。



外国人への生活保護支給について



参政党 仁藤 すぐる

議員 外国人に対する生活保護の支給状況について伺います。

福祉こども部長 令和3年度は支給額1億927万2,040円で39世帯56人、4年度は支給額1億1,575万4,601円で44世帯65人、5年度は支給額1億2,525万7,191円で48世帯68人となっています。

議員 受給期間の長期化について、外国人受給世帯のうち、5年以上または10年以上の長期間で生活保護を受けている世帯数について伺います。

福祉こども部長 令和7年3月末で、5年以上10年未満が13世帯、10年以上は10世帯です。

議員 昨今、日本人の生活の困窮も深刻化しており、適正な制度の運用や国への制度見直しの働きかけを積極的に検討していくべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 生活保護法では生活に困窮する国民を対象に必要な保護を行うこととされており、生活に困窮する外国人

に対しても人道上の観点から国の通知に基づき事務を執行することが適切であると考えています。

議員 人道上大切なこととはいえ、日本では日本人のための政治を行うべきと考えますが、大きな会議の場での問題提起について伺います。

市長 現在は考えていません。

■その他の質問
・市庁舎への喫煙所設置と分煙環境整備について
・太田市環境、景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例と今後について



平和祈念展示資料室を活用した
取り組みについて



公明党 前田 純也

議員 学習文化センター内に開設された平和祈念展示資料室は常設展示であり、世代や地域の垣根を取り払い平和への思いを共有する場所としての活用などが考えられますが、活用方法や周知について伺います。

教育部長 平和祈念展示資料室の展示品は児童生徒が戦争や平和の尊さを自分事として考える上で優れた教材であると考えますので、校長会などを通して学校から家庭に周知し、来場を促したいと考えています。

議員 平和祈念展示資料室をどのように活用し、平和の尊さを後世に継承していくかが今後の課題となると感じており、市長には「太田市遺族会 戦争を語り継ぐ会」の会員と直接対話する機会を設けてほしいと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 戦争体験を次世代に語り継ぐことは非常に大切なことだと認識していますので、ぜひ貴重な体験を聞かせていただける機会を設けていただき

たいと考えています。

議員 平和都市宣言は核兵器廃絶の文言が明記されている極めて重要な宣言であり、平和祈念展示資料室の入口に掲示することで平和への意識向上にもつながると考えますが、常設掲示について所見を伺います。

市長 市民だけでなく、多くの来訪者に本市の平和都市宣言を理解してもらう機会となりますので、早急に掲示したいと考えます。

■その他の質問
・今年度における防災対策の取り組みについて



6月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧いただけます。



幼児教育・保育の無償化について



志友会 高木 きよし

議員 令和7年から11年までの未就学児と小学生の人口推計について伺います。

福祉こども部長 令和7年は2万676人、11年は1万8,715人であり、1,961人の減少が見込まれています。

議員 少子化に歯止めをかけるため、子育て支援サービスのさらなる充実には0～2歳児の幼児教育・保育の完全無償化の実施が必要と考えますが、無償化の課題について伺います。

福祉こども部長 無償化することで保育ニーズの高まりが予想され、待機児童の発生や保育士不足による質の低下が懸念されることから、並行して保育環境の整備支援と継続的な財源確保が必要と考えています。

議員 幼児教育・保育の完全無償化の課題解決について、市長に伺います。

市長 保育料の完全無償化は子育て家庭の経済的負担を軽減し、少子化対策として重要な施策ですが、保育の質の確保、向上も不可欠です。保育

士の処遇改善は保育施設の人材確保と保育の質に直結する課題なので、現場で働く職員の処遇改善にも取り組む必要があると考えています。

議員 幼児教育・保育の完全無償化の財源について伺います。

市長 本市では保育料の軽減を実施していますが、完全無償化の実現には安定した財源の確保が必要です。国の動向や他自治体の事例を注視し、持続可能な制度設計について検討していきたいと考えています。

■その他の質問

・本市の治水対策について



本市の公共交通について



太田クラブ 木村 浩明

議員 隣接する他市との路線バスの接続の現状について伺います。

市民生活部長 大泉千代田線あおぞら、伊勢崎コミュニティバスのあおぞら東西シャトル、熊谷市と接続する朝日バスの3路線があります。

議員 みどり市内にバス停留所を設置することについて伺います。

市民生活部長 今後策定予定の太田市地域公共交通計画の中で、パーソントリップ調査を行い、路線バスの再編とともに、他市へのバス停設置を研究していきたいと考えています。

議員 将来の本市の公共交通として、多くのバス停を設置した誰でも乗れるデマンド型路線バスにしていくことについて所見を伺います。

市民生活部長 多くの要望がありますので、必要性や地域の特性を考慮し、研究・検討したいと考えています。

議員 バスの相互乗り入れや接続の工夫により自治体の境を超える試みなどを踏まえて、本市の公共交通の

今後について、市長の所見を伺います。

市長 市民にとって日常の移動手段である公共交通は大変重要で、生活圏が近隣市となる人があることも承知しています。本市の公共交通のマスタープランとなる計画を今後策定する中で、人の流れや市民の公共交通に対する考えをしっかりと調査し、持続可能な公共交通のあり方を検討していきたいと考えています。

■その他の質問

・学習スペースの拡充について

・本市の都市計画について



本市の農業政策について



太田クラブ 町田 正行

議員 遊休農地の過去3年間の面積の推移について伺います。

農政部長 令和4年度が約61.5％、5年度が約95.5％、6年度が約97％です。

議員 太田市大型農業機械導入支援事業の令和6年度の実績と7年度の申請状況を伺います。

農政部長 令和6年度の交付件数は18件で、7年度の現在の申請状況は33名となっています。

議員 申込者が多く、補助が申請者に行きわたらない状況にありますが、大型農業機械導入支援事業を継続的に実施するか、市長の所見を伺います。

市長 農業の効率化や営農継続支援として、継続したいと考えています。

議員 増加傾向の遊休農地の解消について、所見を伺います。

市長 農業委員会と連携し、各種支援策を活用しながら、遊休農地の解消を図り、農地のマッチングを進めるこ

とで遊休農地の発生防止をしていきたいと考えています。

議員 今後の農業者支援について、所見を伺います。

市長 スマート農業の技術の活用は多くのメリットがあり、担い手不足の解消にもつながるため、積極的に推進するとともに、国や県にもしっかりと支援の拡充を要望していきたいと考えています。

■その他の質問

・本市の1%まちづくり事業について

・藪塚地区の土地利用について



少子化対策について



太田クラブ 白石 さと子

議員 少子化に歯止めをかけるため、さらなる対策が必要と感じますが、本市の取り組みについて伺います。

福祉こども部長 幼稚園、認可保育所、認定こども園に通う園児の給食費の助成、おむつ給付サービス、第3子以降保育料免除事業、子ども一時預かりサービスを行っています。

議員 本市の不妊治療助成の対象となる条件と回数について伺います。

健康医療部長 保険適用外の治療は年齢制限を設けず助成しており、生殖補助医療は1回10万円を上限に1年度2回まで5年度分を助成、その他の不妊治療は1年度1回5万円を上限に5年度分を助成しています。

議員 出産について経済的な負担軽減の拡充も視野に入れるべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 健康面、経済面、働き方など、関係機関が連携した支援についても研究していきたいと考えています。

議員 不妊治療費助成の拡充につ

いて、所見を伺います。

市長 支援の拡充を図るため、不妊治療費の助成回数制限の撤廃を実施したいと考えています。

議員 「群馬県小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法助成事業」の指定病院が東毛地区にないことについて、所見を伺います。

市長 医療機関や医師会との連携が非常に重要ですので、連携調整に努めたいと考えています。

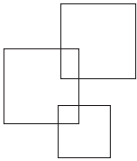
■その他の質問

・開かれた市政運営について

・インフラ老朽化対策について



本定例会の正式な会議録は、市立図書館や市議会ホームページ、議会事務局などでご覧いただけます。



市民の政治への関心と投票率を
高める取り組みについて



弦音会 清水 梨花

議員 過去の選挙で投票率が低い現状がありますが、特に若者に対して選挙や政治へ関心を持ってもらうための施策について伺います。

総務部長 小中高等学校を対象に選挙出前授業や選挙啓発ポスターコンクールの実施、イベントでの啓発グッズの配布などを行っています。

議員 行政に関心を持ってもらうため、行政を舞台としたアニメ制作などは親しみやすく伝わりやすいと考えますが、所見を伺います。

企画部長 対象者ごとに伝わりやすい方法があると思いますので、他団体の事例などを参考にしながら研究していきたいと考えています。

議員 投票率が低い昨今、政治に関心を持ってもらうための対応策について、市長の所見を伺います。

市長 わかりやすい言葉の使用は非常に重要で、SNSなどの活用も課題があると感じています。また、行政を舞台としたアニメも面白いと思います

が、市民の声にしっかりと耳を傾けながら、議会とともに、さまざまな取り組みを進めていきたいと考えています。

議員 選挙や政治、行政に若者が興味関心を寄せるためには、太田情報商科専門学校のような学生と産学官民が連携し、新しい視点で取り組む必要があると考えますが、所見を伺います。

市長 地元の優秀な人たちと連携することは非常に有益と考えますので、今後検討していきたいと考えています。

■その他の質問

・新しい時代の職員育成について



本市のまちづくりについて
—大光院を中心としたまちづくりについて—



志友会 大川 陽一

議員 大光院の歴史について伺います。

教育部長 1613年に徳川家康により創建され、初代住職の呑龍上人は貧民の子を養子の名目で養育したことから「子育て呑龍」と呼ばれています。

議員 12年前の大光院400周年のときに門前市を行った際には多くの人が訪れて列を作っていました。そうしたイベントなどを呑龍上人と歴史的つながりのある長野県小諸市とともに企画し、門前市にてお互いの市民が物産交流などを通して友好を深められたら良いと考えますが、所見を伺います。

産業環境部長 現在、本市では友好都市である弘前市などと交流都市物産市などを実施しています。こうしたイベントへ小諸市の参加を呼びかけ、交流を開始することで関係を深め、いずれは大光院でのイベントへと発展できないか研究していきたいと考えま

す。

議員 大光院を中心とした交流事業や呑龍市のようなにぎわい創出のために、小諸市と呑龍上人つながりの交流ができればと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 今後は小諸市との物産の交流により交流人口の増加が図られ、大光院を中心としたにぎわい創出も期待できることから、ぜひ進めていきたいと考えます。

■その他の質問

・太田駅南口周辺のウォーカブルなまちづくりについて



委員会では 次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■太田市市税条例の一部改正について

説明 「地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律」が本年3月31日に公布されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市議会議員及び太田市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正について

説明 公職選挙法の規定に基づき制定している公職選挙法施行令の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

説明 国会議員の選挙等の執行経費

の基準に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■令和7年度太田市一般会計補正予算(第2号)について

説明 新たに「市内経済活性化事業」を設け、物価高騰のため購買力が落ち込むことが散見される市内経済を鑑み、全市民を対象とした食料品などの購入支援を行うことにより、市内経済の活性化に寄与することを目的とする事業経費を計上するものです。

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市体育施設条例の一部改正について

説明 東本町に移転新築中の太田市弓道場を新たに加えるため、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

健康福祉委員会

■太田市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

説明 児童福祉法において乳児等通園支援事業が市町村の認可事業として位置付けられたことに伴い、その設備と運営に関して、内閣府令で定める基準に従い、必要な条例を制定するものです。

審査結果 原案可決

■太田市放課後児童クラブ条例の一

部改正について

説明 藪塚本町南第2放課後児童クラブを削り、藪塚本町南放課後児童クラブへ名称の集約を行い、実態に合わせるため、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

都市産業委員会

■市道路線の廃止及び認定について

説明 市道の5路線6,666㍍を廃止し、6路線5,788㍍を認定するものです。

審査結果 原案可決

太田市議会 政治倫理審査会が
開催されました

政治倫理
審査会
トップページ



審査対象となった議員 岩瀬 僚 議員

**審査請求の対象となる
事由該当条項及び内容**

審査対象となった議員が関係者に対して行った行為が、太田市議会議員政治倫理条例第3条第1号及び第2号の政治倫理基準に違反する疑い。

審査結果

太田市議会議員政治倫理条例第3条第1号及び第2号の一部規定に抵触する行為であると認定する。

審査会の意見

議長は、対象議員に対し「口頭注意」を行うよう求める。

措置

令和7年5月臨時会において措置が決定され、本会議終了後、議長より「口頭注意」が行われた。

5月臨時会

5月16日に開催された臨時会では、初めに議長と副議長の選挙を行い、第20代議長に星野一広議員、第22代副議長に渡辺謙一郎議員が当選しました。
また、市長から提出された「太田市副市長選任の同意について」など15議案について同意、承認または可決しました。

5月臨時会の 議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議案第51号	太田市副市長選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第52号	太田市教育委員会教育長任命の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第53号	太田市教育委員会委員任命の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第54号	太田市監査委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第55号	太田市固定資産評価員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第56号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第57号	令和6年度太田市一般会計補正予算（第10号）についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第58号	令和6年度太田市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第59号	令和6年度太田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）についての専決処分について	省略	承認	賛成全員

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議案第60号	令和6年度太田市八王子山墓園特別会計補正予算（第3号）についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第61号	令和6年度太田市介護保険特別会計補正予算（第4号）についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第62号	令和6年度太田市太陽光発電事業特別会計補正予算（第2号）についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第63号	太田市市税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第64号	太田市都市計画税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第65号	太田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成多数

※「付託先」欄において、「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

6月定例会の 議案などの審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
報告第1号	令和6年度太田市一般会計継続費繰越計算書について	省略	報告	－
報告第2号	令和6年度太田市一般会計繰越明許費繰越計算書について	省略	報告	－
報告第3号	令和6年度太田市八王子山墓園特別会計繰越明許費繰越計算書について	省略	報告	－
報告第4号	令和6年度太田市下水道事業等会計予算の繰越しについて	省略	報告	－
議案第66号	太田市監査委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第67号	太田市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第68号	太田市市税条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第69号	太田市議会議員及び太田市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第70号	太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第71号	太田市体育施設条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成全員
議案第72号	太田市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第73号	太田市放課後児童クラブ条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議案第74号	財産の取得について(災害対応特殊消防ポンプ自動車C D－I型)	省略	可決	賛成全員
議案第75号	財産の取得について(高規格救急自動車)	省略	可決	賛成全員
議案第76号	財産の取得について(災害対応特殊救急自動車)	省略	可決	賛成全員
議案第77号	市道路線の廃止及び認定について	都市産業	可決	賛成全員
議案第78号	太田市新田文化会館・総合体育館外壁防水ほか改修工事請負契約の変更について	省略	可決	賛成全員
議案第79号	令和7年度太田市一般会計補正予算(第2号)について	総務企画	可決	賛成全員

《陳情》

番 号	件 名
陳情第19号	市民への犯罪を長年隠ぺいする市及び黙認・放置し続け加担する議会に関することについて
陳情第20号	電磁波を悪用、電磁波の人体と健康への悪影響を訴え、電磁波に対する法整備・法改正を国に求めることについて
陳情第21号	国に防衛力強化の一環として、食料安全保障を重要視することに関することについて

※「付託先」欄において、「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

令和7年度の 委員会構成などが決まりました

新年度から始まった各種委員会の構成、一部事務組合議会議員などを紹介します。

太田市議会常任委員会等委員一覧表

議長 星野 一広 副議長 渡辺謙一郎 監査委員 矢部 伸幸

委員会名	委 員 名	◎委員長	○副委員長
議会運営委員会	◎ 高木きよし 大川 敬道 白石さと子	○ 八長 孝之 高橋 えみ 松浦 武志	久保田 俊 町田 正行
総務企画委員会	◎ 長 正祐 仁藤すぐる 町田 正行	○ 川岸 靖隆 青木 雅浩 大川 陽一	大川 敬道 星野 一広
市民文教委員会	◎ 木村 浩明 岩瀬 僚 松浦 武志	○ 谷之木勇作 水野 正己 高木きよし	神谷 大輔 矢部 伸幸
健康福祉委員会	◎ 前田 純也 清水 梨花 山田 隆史	○ 高野 博善 渡辺謙一郎	松川 翼 久保田 俊
都市産業委員会	◎ 高田 靖 山水めぐみ 白石さと子	○ 若林 卓実 八長 孝之	尾内 謙一 高橋 えみ
議会改革推進特別委員会	◎ 松川 翼 山水めぐみ 木村 浩明	○ 川岸 靖隆 谷之木勇作 八長 孝之	若林 卓実 岩瀬 僚
災害対策調査特別委員会	◎ 町田 正行 神谷 大輔 山田 隆史	○ 青木 雅浩 前田 純也 長 正祐	高田 靖 高野 博善

※委員名欄の委員は、議席番号の昇順で記載しています。

一部事務組合・審議会委員一覧表

名 称		氏 名					
群馬県後期高齢者医療 広域連合議会		星野 一広					
太田市外三町広域 清掃組合議会		星野 一広 高田 靖	青木 雅浩 高橋 えみ	神谷 大輔 山田 隆史			
群馬東部水道企業団議会		星野 一広	町田 正行	大川 陽一			
太田市土地開発公社	理事	星野 一広 木村 浩明	前田 純也 長 正祐	高田 靖			
	監事	松浦 武志					
太田市都市計画審議会		星野 一広 木村 浩明	前田 純也 長 正祐	高田 靖			

会派・会名簿

会派名	氏 名			○印は代表者
志 友 会 (9名)	○ 松浦 武志 高野 博善 長 正祐	青木 雅浩 松川 翼 高木 きよし	岩瀬 僚 八長 孝之 大川 陽一	
太田クラブ (6名)	○ 白石さと子 渡辺謙一郎	若林 卓実 山田 隆史	木村 浩明 町田 正行	
創政クラブ (4名)	○ 久保田 俊 矢部 伸幸	川岸 靖隆	高田 靖	
公 明 党 (4名)	○ 前田 純也 星野 一広	谷之木勇作	高橋 えみ	
市民ファーストの会 (3名)	○ 大川 敬道	山水めぐみ	神谷 大輔	

会 名	氏 名
市民の会	尾内 謙一
日本共産党	水野 正己
弦 音 会	清水 梨花
参 政 党	仁藤すぐる